

| | | |
|----|------------|---------------------------------------|
| 20 | 足の踏み場もない | 物が散らかり、足をおろすすき間もない。 |
| 19 | 足に任せる | あてもなく気の向くままに歩く。足の力の続く限り歩く。 |
| 18 | 足が棒になる | 長時間歩いたり立っていたりして、疲れて足がこわばる。 |
| 17 | 足が出る | 出費が収入を超え、赤字になる。隠し事がばれる。 |
| 16 | 足が付く | 犯人や逃亡者の身元や行方がわかる。悪事がばれる。 |
| 15 | 足が地に着かない | なにかに心を奪われ、興奮や緊張で、そわそわし、考えや行動がすっかりしない。 |
| 14 | 顎を出す | 疲れ切ってしまった、どうにもならない。 |
| 13 | 顎で使う | 高慢な態度で人を指図する。 |
| 12 | 顎が干上がる | 収入がなくなり、生活に困る。 |
| 11 | 拳(揚)句の果て | 最終的に。最後には。いろいろした結果。 |
| 10 | 揚げ足を取る | 人の小さなミスを目敏く見つけ、必要以上に相手を責める。 |
| 9 | 胡坐をかく | 自分の地位や権力に甘えて努力をしない。 |
| 8 | 赤の他人 | 全く関わりのない完全な他人。 |
| 7 | 赤子の手をひねる | 簡単に相手を負かしたり、物事をこなすことができる。 |
| 6 | 青菜に塩 | すっかり元気がなくなつて、しよげてしまう。 |
| 5 | 阿吽の呼吸 | 二人以上の人が何かしている時、微妙な調子や気持ちがお互いに一致する。 |
| 4 | 合いの手を入れる | み盛り上げる。 |
| 3 | 相槌を打つ | 相手の話にうなずいて、調子を合わせる。 |
| 2 | 開いた口が塞がらない | 相手の行動や態度等の様子に驚き、あきれ返つてものが言えない。 |
| 1 | 愛想を尽かす | あきれて好意や愛情をすっかりなくし、関わり合いになりにたくないと思う。 |